

依頼者整理番号	T ~ 6
試験室整理番号	3 2 2 4 3
報告年月日	2020 年 4 月 1 日



試験成績結果報告書

調査名 岐阜県多治見市大沢町 多治見砕石(株)

試料名 単粒度砕石

試験項目 ふるい分け試験

単位容積質量試験

密度及び吸水率試験

粗骨材のすりへり試験

岐阜県砕石工業組合材料試験所

岐阜県瑞穂市馬場春雨町2丁目1番地2号

〒501-0204 ☎ <058>327-5531

殿

工事名・件名 _____

納入場所 _____

納 期 _____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日

受注数量 _____ m³

東中濃砕石販売協同組合

岐阜県多治見市喜多町1丁目98

〒507-0055 ☎ <0572>23-5157

出荷整理番号 No.

(b) 粗骨材の密度及び吸水率試験(JIS A 1110 準拠)

{説明} 密度及び吸水率試験は、骨材の品質の良否を判断するとともに、アスファルト・コンクリートの配合計算に必要な数値である。一般的に密度の大きいものは強度が大であり、吸水率の小さなものは凍結に対する耐久性が大きいものと言われている。

{規格値}

項目 \ 用途	表層・基層
表乾密度	2.45 以上
吸水率(%)	3.0 以下

(c) すりへり減量試験(JIS A 1121 準拠)

{説明} すりへり減量試験は、道路用骨材としての使用可否を判定することを目的として、粗骨材のすり減り減量を測定する。一般的に、すりへり減量の小さい骨材は堅硬ですり減り抵抗や耐久性に優れたものである。

{規格値}

項目 \ 用途	表層・基層
すりへり減量	30%以下

(d) 単位容積質量試験(JIS A 1104 準拠)

{説明} 本試験は、アスファルト・コンクリートの製造、配合の決定、現場における骨材計画などに必要であるために行うものであり、合否の判定をするものではない。骨材の単位容積質量とは、1立方メートルあたりの質量であり、骨材の密度、粒度、空隙率などにより変化するものである。尚、ここで求めた単位容積質量の数値は、ダンプトラック上の立米換算に用いるための数値としない。

§ 4. 試験結果

実施した総合試験の項目において、道路用砕石 JIS A 5001 及び、舗装設計施工指針の規格範囲内にすべて数値は満足している。数値の詳細については各試験成績表に示す通りである。

単粒度砕石

§ 1. まえがき

本報告書は、岐阜県砕石工業組合が、下記組合から依頼を受け実施した試験業務の完了に伴い、その結果を報告するものである。

依頼組合：東中濃砕石販売協同組合

§ 2. 試験目的

依頼組合内より生産される単粒度砕石の品質管理の一環として、年 1 回総合試験を実施するもので、製品の品質向上を目的とするものである。

§ 3. 試験内容

試験方法は、JIS 及び舗装調査・試験法便覧に基づき実施している。又、規格値等は JIS 及び舗装設計施工指針に従い管理している。

(a) 骨材のふるい分け試験 (JIS A 1102 準拠)

{説明} ふるい分け試験は、骨材粒径の大きさの分布がどのようになっているかを調べるために行う試験である。従って、試験した結果が所定の粒度範囲にあるかどうかを確認することが主要な目的となる。

粒度範囲は、道路用砕石 (JIS A 5001) で規定されており、範囲内に適合しなければならない。

{規格値}

呼び名	ふるい目の開き (mm) 粒度範囲 (mm)	ふるいを通るものの質量百分率 (%)											
		100	75	63	53	37.5	31.5	26.5	19	13.2	4.75	2.36	1.18
S-80 (1号)	80~60	100	85~100	0~15									
S-60 (2号)	60~40		100	85~100	-	0~15							
S-40 (3号)	40~30				100	85~100	0~15						
S-30 (4号)	30~20					100	85~100	-	0~15				
S-20 (5号)	20~13							100	85~100	0~15			
S-13 (6号)	13~5								100	85~100	0~15		
S- 5 (7号)	5~2.5									100	85~100	0~25	0~5

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

報告年月日 2020年4月

試験者 吉田 竜哉



試験測定結果			規格 (JIS A 5001)									
ふるい目	試験番号	S-40	S-30	ふるい目(mm)	S-80	S-60	S-40	S-30	S-20	S-13	S-5	F2.5
ふるいを通るものの質量百分率 (%) JIS A 1102	106			106	100							
	75			75	85~100	100						
	63			63	0~15	85~100						
	53	100.0		53			100					
	37.5	90.2	100.0	37.5		0~15	85~100	100				
	31.5	8.2	93.2	31.5			0~15	85~100				
	26.5	0.0	75.8	26.5					100			
	19.0		5.7	19.0				0~15	85~100	100		
	13.2		0.0	13.2					0~15	85~100	100	
	9.5			9.5								
	4.75			4.75						0~15	85~100	100
	2.36			2.36							0~25	85~100
	1.18			1.18							0~5	
	0.6			0.6								25~55
0.3			0.3								15~40	
0.15			0.15								7~28	
0.075			0.075								0~20	
微粒分量(%)				JIS A 1103	1.0(1.5)%以下							—
単位容積質量(t/m ³)	1.551	1.548		JIS A 1104	—							—
実積率(%)	59.4	59.1			—							—
表乾密度(g/cm ³)	2.631	2.639		JIS A 1110	2.45以上							—
吸水率(%)	0.71	0.73		JIS A 1109	3.0%以下							—
すりへり減量(%)	16.0	15.8		JIS A 1121	30%以下							—
安定性(%)				JIS A 1122	12%以下							—
軟石量(%)				JIS A 1126	5%以下							—
骨材の形状(%)				舗装試験法便覧	10%以下							—

多治見砕石 株式会社

調査名・産地

岐阜県多治見市大沢町

報告年月日

2020年4月

試験者

吉田 竜哉



		試験測定結果			規格 (JIS A 5001)								
ふるい目	試料番号	S-20	S-13	S-5	ふるい目(mm)	S-80	S-60	S-40	S-30	S-20	S-13	S-5	F2.5
ふるいを通るものの質量百分率 (%)	106				106	100							
	75				75	85~100	100						
	63				63	0~15	85~100						
	53				53			100					
	37.5				37.5		0~15	85~100	100				
	31.5				31.5			0~15	85~100				
	26.5	100.0			26.5					100			
	19.0	93.4	100.0		19.0				0~15	85~100	100		
	13.2	4.3	98.2		13.2				0~15	85~100	100		
	9.5	0.0	60.6	100.0	9.5								
	4.75		4.5	95.1	4.75						0~15	85~100	100
	2.36		0.0	16.2	2.36							0~25	85~100
	JIS A 1102	1.18		1.7	1.18							0~5	
		0.6		0.0	0.6								25~55
	0.3			0.3								15~40	
	0.15			0.15								7~28	
	0.075			0.075								0~20	
微粒分量(%)					JIS A 1103	1.0(1.5)%以下						—	
単位容積質量(t/m ³)	1.547	1.551	1.542		JIS A 1104	—						—	
実積率(%)	58.9	59.6	59.6		JIS A 1110	—						—	
表乾密度(g/cm ³)	2.647	2.622	2.614		JIS A 1110	2.45以上						—	
吸水率(%)	0.75	0.82	1.09		JIS A 1109	3.0%以下						—	
すりへり減量(%)		15.0	16.5		JIS A 1121	30%以下						—	
安定性(%)					JIS A 1122	12%以下						—	
軟石量(%)					JIS A 1126	5%以下						—	
骨材の形状(%)					舗装試験法便覧	10%以下						—	

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月9日

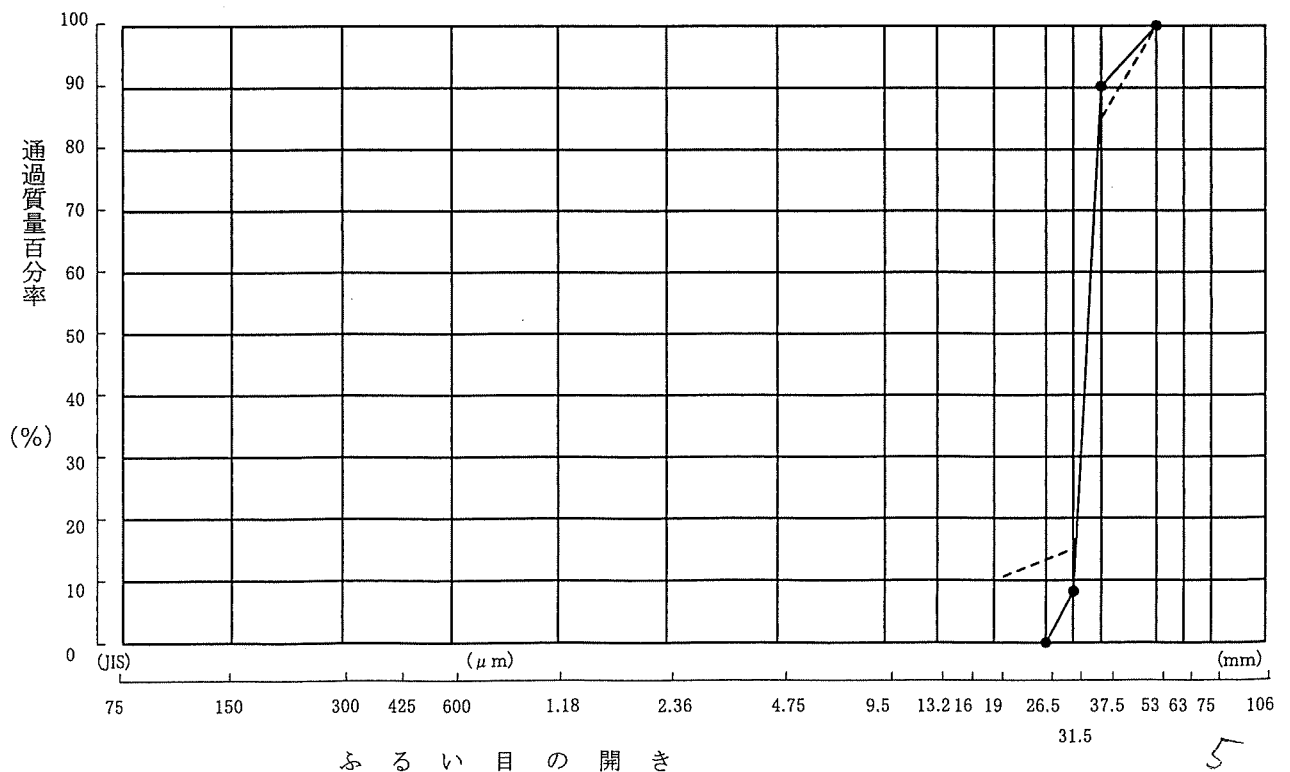
試料番号 S-40

試験者 吉田 竜哉



試料総重量	8048 g
-------	--------

ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量(g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106 mm					
75 mm					
63 mm					
53 mm	0	0	0.0	0.0	100.0
37.5 mm	787	787	9.8	9.8	90.2
31.5 mm	7388	6601	82.0	91.8	8.2
26.5 mm	8048	660	8.2	100.0	0.0
19 mm					
13.2 mm					
9.5 mm					
4.75 mm					
2.36 mm					
1.18 mm					
0.6 mm					
0.3 mm					
0.15 mm					
0.075 mm					



多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

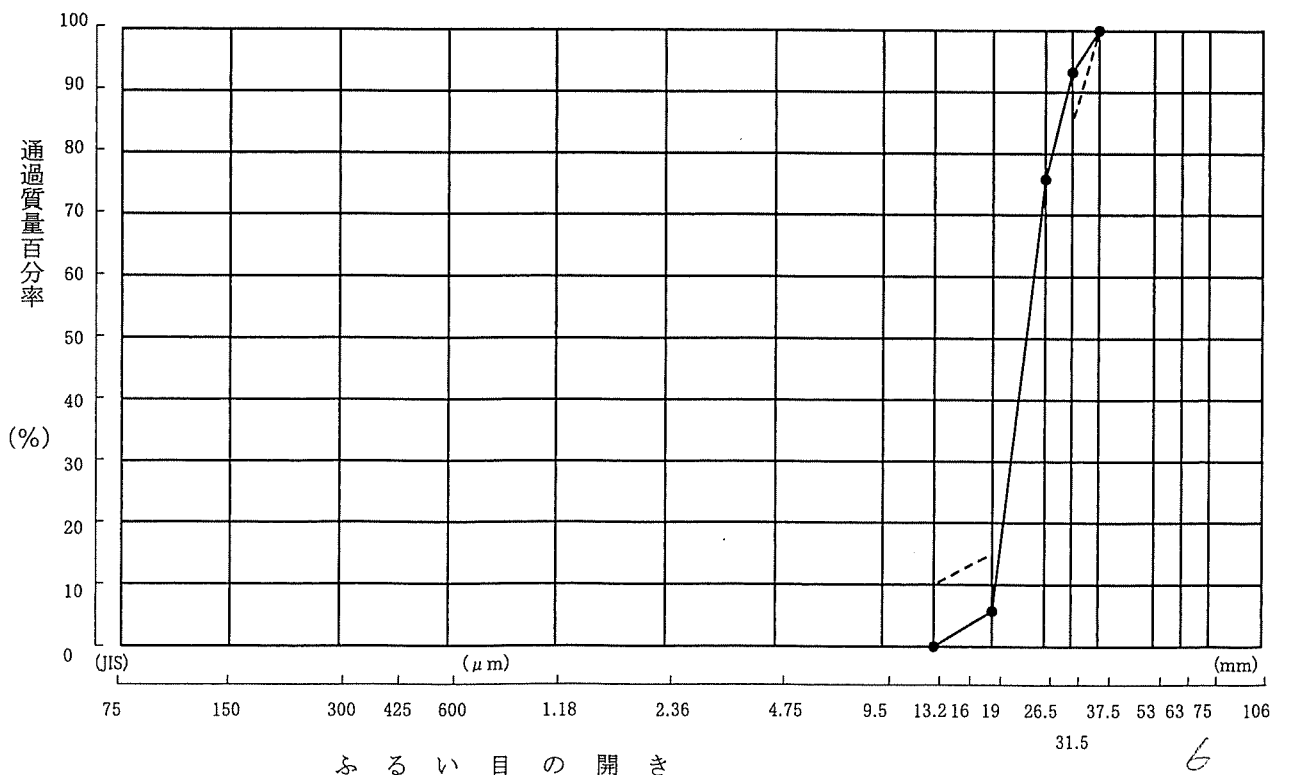
試験年月日 2020年1月9日

試料番号 S-30

試験者 吉田 竜哉



試料総重量		6135 g			
ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量(g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106 mm					
75 mm					
63 mm					
53 mm					
37.5 mm	0	0	0.0	0.0	100.0
31.5 mm	416	416	6.8	6.8	93.2
26.5 mm	1485	1069	17.4	24.2	75.8
19 mm	5785	4300	70.1	94.3	5.7
13.2 mm	6135	350	5.7	100.0	0.0
9.5 mm					
4.75 mm					
2.36 mm					
1.18 mm					
0.6 mm					
0.3 mm					
0.15 mm					
0.075 mm					



多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

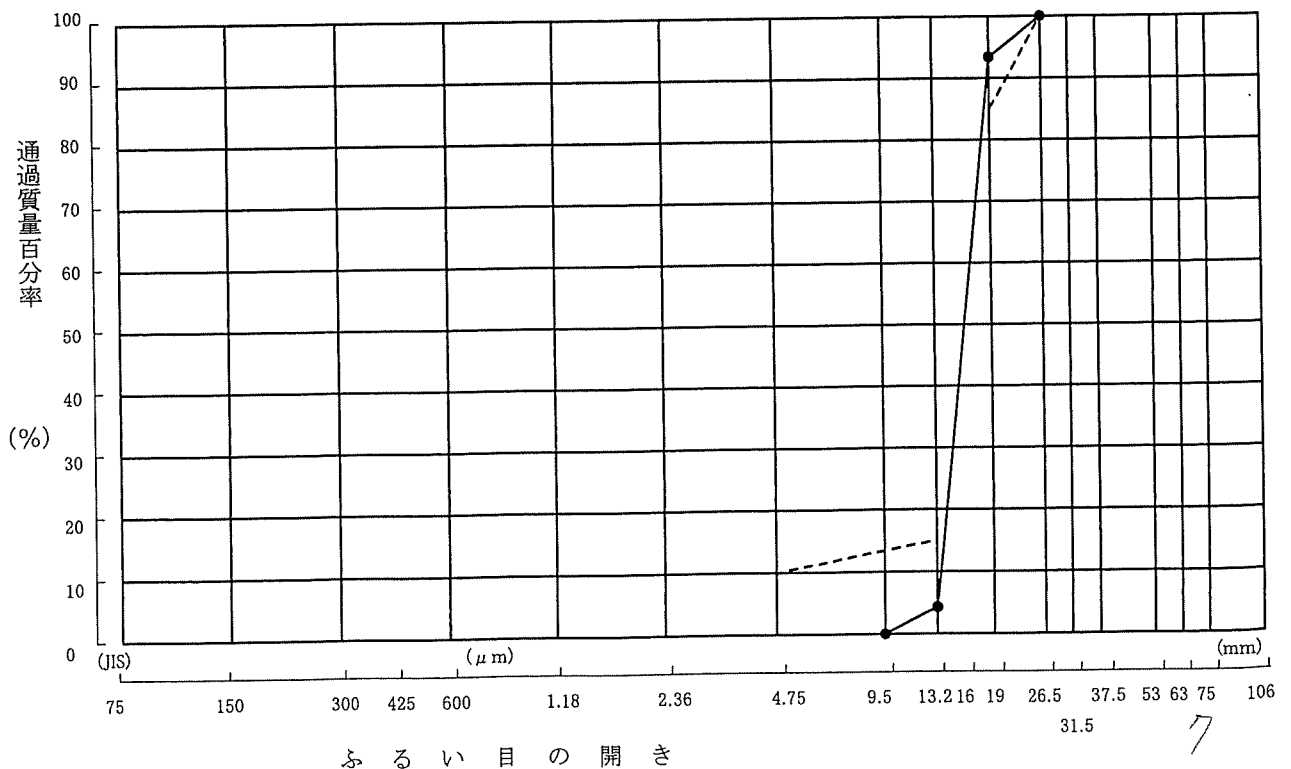
試験年月日 2020年1月9日

試料番号 S-20

試験者 吉田 竜哉



試料総重量		4157 g			
ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量(g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106 mm					
75 mm					
63 mm					
53 mm					
37.5 mm					
31.5 mm					
26.5 mm	0	0	0.0	0.0	100.0
19 mm	274	274	6.6	6.6	93.4
13.2 mm	3978	3704	89.1	95.7	4.3
9.5 mm	4157	179	4.3	100.0	0.0
4.75 mm					
2.36 mm					
1.18 mm					
0.6 mm					
0.3 mm					
0.15 mm					
0.075 mm					



多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

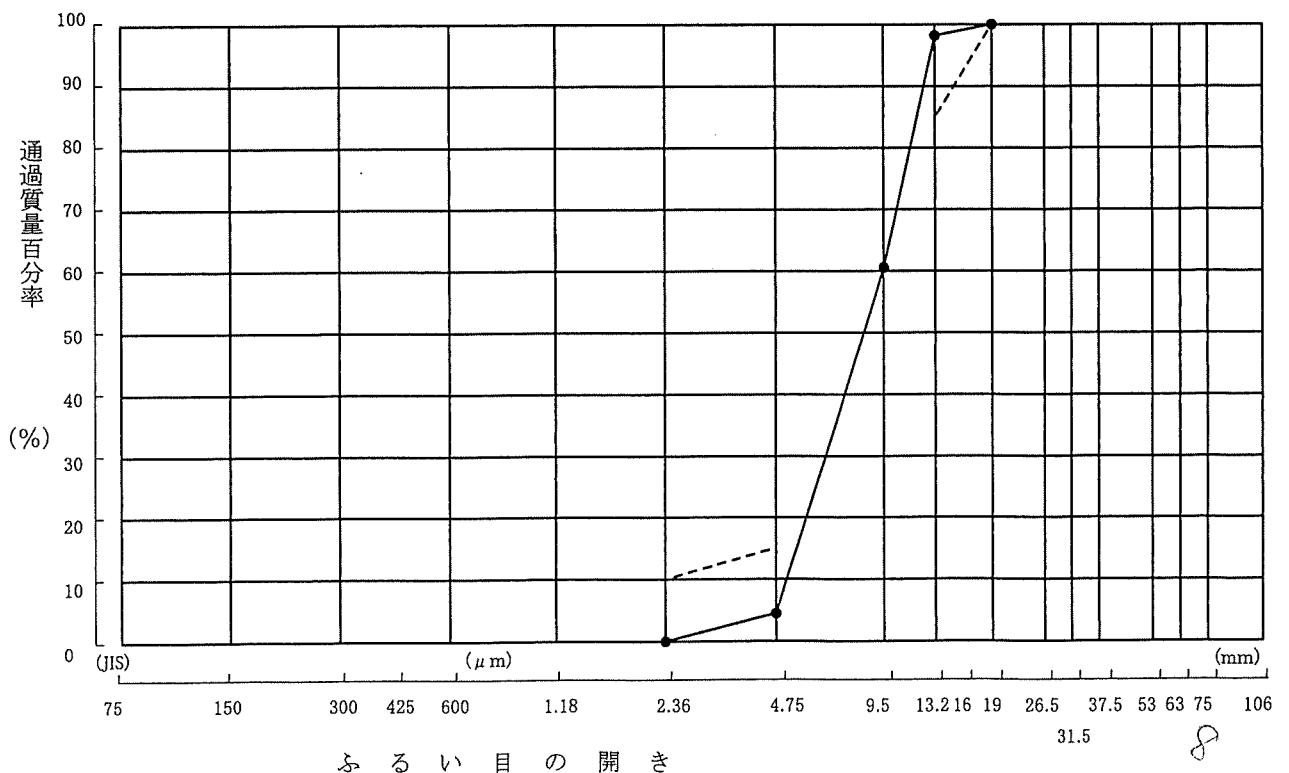
試験年月日 2020年1月9日

試料番号 S-13

試験者 吉田 竜哉



試料総重量		2760 g			
ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量(g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106 mm					
75 mm					
63 mm					
53 mm					
37.5 mm					
31.5 mm					
26.5 mm					
19 mm	0	0	0.0	0.0	100.0
13.2 mm	49	49	1.8	1.8	98.2
9.5 mm	1087	1038	37.6	39.4	60.6
4.75 mm	2636	1549	56.1	95.5	4.5
2.36 mm	2760	124	4.5	100.0	0.0
1.18 mm					
0.6 mm					
0.3 mm					
0.15 mm					
0.075 mm					



多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月9日

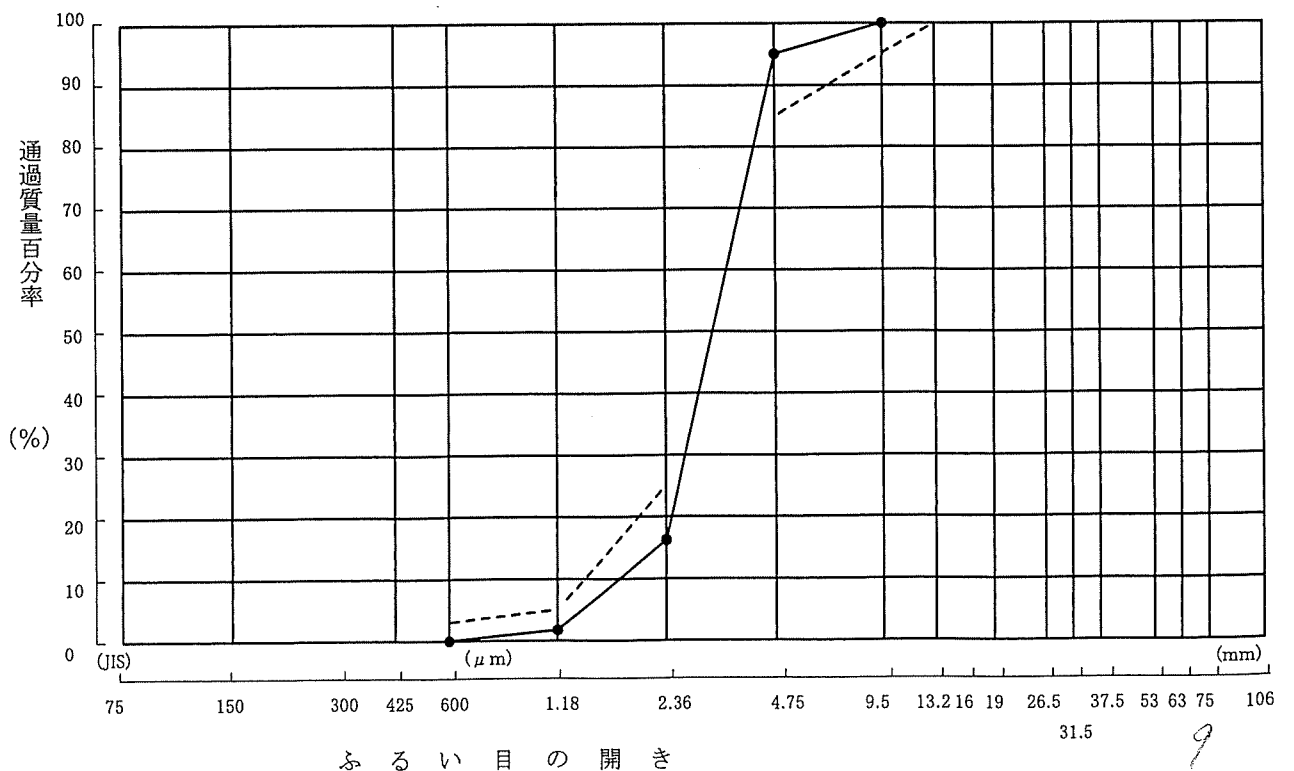
試料番号 S-5

試験者 吉田 竜哉



試料総重量	1581 g
-------	--------

ふるい目の開き	累加残留 試料質量(g)	残留試料 質量(g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 百分率(%)
106 mm					
75 mm					
63 mm					
53 mm					
37.5 mm					
31.5 mm					
26.5 mm					
19 mm					
13.2 mm					
9.5 mm	0	0	0.0	0.0	100.0
4.75 mm	77	77	4.9	4.9	95.1
2.36 mm	1325	1248	78.9	83.8	16.2
1.18 mm	1554	229	14.5	98.3	1.7
0.6 mm	1581	27	1.7	100.0	0.0
0.425 mm					
0.15 mm					
0.075 mm					



多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料名 S-40

試験者

吉田 竜哉



試料の詰め方

棒突き法

測定番号	標準単重		軽盛単重	
	1	2	1	2
① 容器の容積 (cm ³)	29560	29560	29560	29560
② 試料と容器の質量 (g)	57036	56832	51813	51665
③ 容器質量 (g)	11099	11099	11099	11099
④ 試料質量 ②-③ (g)	45937	45733	40714	40566
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$ (g/cm ³)	1.554	1.547	1.377	1.372
⑥ 含水比測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	---	---	---	---
⑦ 含水比測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	---	---	---	---
⑧ 単位容積質量 $\frac{\text{⑤または⑥} \times \text{②}}{\text{①}}$ (g)	1.554	1.547	1.377	1.372
⑨ 平均値からの差 (g/cm ³)	-0.003	0.004	-0.002	0.003
⑩ 平均値からの差の許容値 (g/cm ³)	±0.01g/cm ³ 以下		±0.01g/cm ³ 以下	
⑪ 平均値 (g/cm ³)	1.551		1.375	
⑫ 骨材の密度 (g/cm ³)	2.612		2.612	
⑬ 実積率	59.4		52.6	

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料名 S-30

試験者 吉田 竜哉



試料の詰め方

棒突き法

測定番号	標準単重		軽盛単重	
	1	2	1	2
① 容器の容積 (cm ³)	9860	9860	9860	9860
② 試料と容器の質量 (g)	21342	21404	19646	19599
③ 容器質量 (g)	6108	6108	6108	6108
④ 試料質量 ②-③ (g)	15234	15296	13538	13491
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$ (g/cm ³)	1.545	1.551	1.373	1.368
⑥ 含水比測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	---	---	---	---
⑦ 含水比測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	---	---	---	---
⑧ 単位容積質量 $\frac{\text{⑤または⑥} \times \text{⑦}}{\text{⑥}}$ (g)	1.545	1.551	1.373	1.368
⑨ 平均値からの差 (g/cm ³)	0.003	-0.003	-0.002	0.003
⑩ 平均値からの差の許容値 (g/cm ³)	±0.01g/cm ³ 以下		±0.01g/cm ³ 以下	
⑪ 平均値 (g/cm ³)	1.548		1.371	
⑫ 骨材の密度 (g/cm ³)	2.620		2.620	
⑬ 実積率	59.1		52.3	

調査名・産地	多治見砕石 株式会社 岐阜県多治見市大沢町	試験年月日	2020年1月10日
試料名	S-20	試験者	吉田 竜哉

試料の詰め方	棒突き法
--------	------

測定番号	標準単重		軽盛単重	
	1	2	1	2
① 容器の容積 (cm ³)	9860	9860	9860	9860
② 試料と容器の質量 (g)	21342	21371	19547	19508
③ 容器質量 (g)	6108	6108	6108	6108
④ 試料質量 ②-③ (g)	15234	15263	13439	13400
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$ (g/cm ³)	1.545	1.548	1.363	1.359
⑥ 含水比測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	---	---	---	---
⑦ 含水比測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	---	---	---	---
⑧ 単位容積質量 $\frac{\text{⑥または⑦}}{\text{⑤}}$ (g)	1.545	1.548	1.363	1.359
⑨ 平均値からの差 (g/cm ³)	0.002	-0.001	-0.002	0.002
⑩ 平均値からの差の許容値 (g/cm ³)	±0.01g/cm ³ 以下		±0.01g/cm ³ 以下	
⑪ 平均値 (g/cm ³)	1.547		1.361	
⑫ 骨材の密度 (g/cm ³)	2.628		2.628	
⑬ 実積率	58.9		51.8	

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料名 S-13

試験者 吉田 竜哉



試料の詰め方

棒突き法

測定番号	標準単重		軽盛単重	
	1	2	1	2
① 容器の容積 (cm ³)	9860	9860	9860	9860
② 試料と容器の質量 (g)	21374	21421	19812	19774
③ 容器質量 (g)	6108	6108	6108	6108
④ 試料質量 ②-③ (g)	15266	15313	13704	13666
⑤ $\frac{\text{容器中の試料の質量}}{\text{容器の容積}}$ (g/cm ³)	1.548	1.553	1.390	1.386
⑥ 含水比測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	---	---	---	---
⑦ 含水比測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	---	---	---	---
⑧ 単位容積質量 $\frac{\text{⑤または②}}{\text{⑤} \times \frac{\text{②}}{\text{⑥}}}$ (g)	1.548	1.553	1.390	1.386
⑨ 平均値からの差 (g/cm ³)	0.003	-0.002	-0.002	0.002
⑩ 平均値からの差の許容値 (g/cm ³)	±0.01g/cm ³ 以下		±0.01g/cm ³ 以下	
⑪ 平均値 (g/cm ³)	1.551		1.388	
⑫ 骨材の密度 (g/cm ³)	2.601		2.601	
⑬ 実積率	59.6		53.4	

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料名 S-5

試験者 吉田 竜哉



試料の詰め方

棒突き法

測定番号	標準単重		軽盛単重	
	1	2	1	2
① 容器の容積 (cm ³)	2003	2003	2003	2003
② 試料と容器の質量 (g)	4503	4511	4159	4147
③ 容器質量 (g)	1418	1418	1418	1418
④ 試料質量 ②-③ (g)	3085	3093	2741	2729
⑤ 容器中の試料の質量 容器の容積 (g/cm ³)	1.540	1.544	1.368	1.362
⑥ 含水比測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)	---	---	---	---
⑦ 含水比測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)	---	---	---	---
⑧ 単位容積質量 $\frac{\text{⑤または⑦}}{\text{⑤}} \times \frac{\text{②}}{\text{⑥}}$ (g)	1.540	1.544	1.368	1.362
⑨ 平均値からの差 (g/cm ³)	0.002	-0.002	-0.003	0.003
⑩ 平均値からの差の許容値 (g/cm ³)	±0.01g/cm ³ 以下		±0.01g/cm ³ 以下	
⑪ 平均値 (g/cm ³)	1.542		1.365	
⑫ 骨材の密度 (g/cm ³)	2.586		2.586	
⑬ 実積率	59.6		52.8	

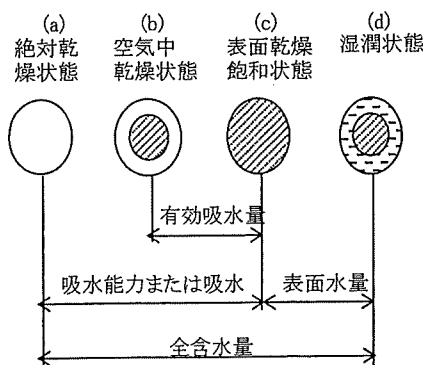
調査名・産地	多治見砕石 株式会社 岐阜県多治見市大沢町	試験年月日	2020年1月10日
試料番号	S-40	試験者	吉田 竜哉

粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法	53 mm	
試験時の水温	20 °C	
測定番号	1	2
1 表乾試料質量(g)	5513.5	5416.9
2 (カゴ+試料)水中質量(g)	3748.3	3684.3
3 カゴの水中質量(g)	328.6	328.6
4 試料の水中質量(g)	3419.7	3355.7
5 表乾密度(g/cm ³)	2.633	2.628
平均値	2.631	
6 乾燥後の試料質量(g)	5474.1	5379.1
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.614	2.610
平均値	2.612	
見掛密度(g/cm ³)	2.665	2.658
平均値	2.662	
吸水率(%)	0.72	0.70
平均値	0.71	

細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A)	cc	
試験時の水温	°C	
測定番号	1	2
1 (フラスコ+試料)質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水)質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均値		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均値		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均値		
11 吸水率(%)		
平均値		

備考

骨材の湿潤状態



表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

調査名・産地 多治見砕石 株式会社
岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料番号 S-30

試験者 吉田 竜哉

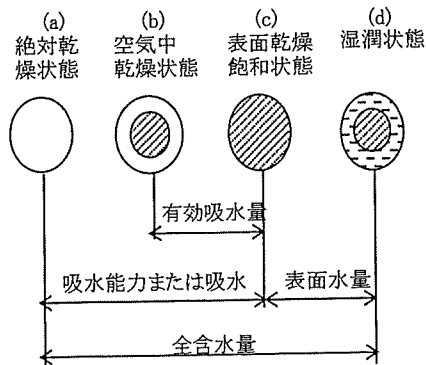


粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法	37.5 mm	
試験時の水温	20 °C	
測定番号	1	2
1 表乾試料質量(g)	3850.4	3889.7
2 (カゴ+試料)水中質量(g)	2652.8	2678.5
3 カゴの水中質量(g)	262.0	262.0
4 試料の水中質量(g)	2390.8	2416.5
5 表乾密度(g/cm ³)	2.638	2.640
平均値	2.639	
6 乾燥後の試料質量(g)	3823.1	3861.1
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.619	2.621
平均値	2.620	
見掛密度(g/cm ³)	2.669	2.673
平均値	2.671	
吸水率(%)	0.71	0.74
平均値	0.73	

細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A)	cc	
試験時の水温	°C	
測定番号	1	2
1 (フラスコ+試料)質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水)質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均値		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均値		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均値		
11 吸水率(%)		
平均値		

備考

骨材の湿潤状態



表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

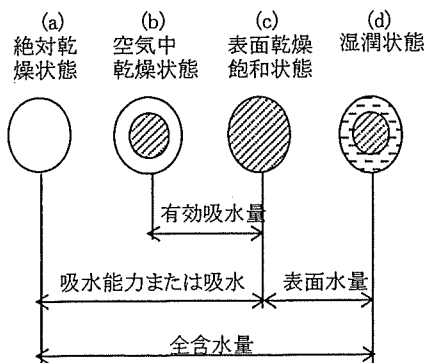
調査名・産地	多治見砕石 株式会社 岐阜県多治見市大沢町	試験年月日	2020年1月10日
試料番号	S-20	試験者	吉田 竜哉

粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法	26.5 mm	
試験時の水温	20 °C	
測定番号	1	2
1 表乾試料質量(g)	2689.7	2771.4
2 (カゴ+試料)水中質量(g)	1936.3	1985.7
3 カゴの水中質量(g)	262.0	262.0
4 試料の水中質量(g)	1674.3	1723.7
5 表乾密度(g/cm ³)	2.649	2.645
平均值	2.647	
6 乾燥後の試料質量(g)	2669.4	2751.3
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.629	2.626
平均值	2.628	
見掛密度(g/cm ³)	2.683	2.677
平均值	2.680	
吸水率(%)	0.76	0.73
平均值	0.75	

細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A)	cc	
試験時の水温	°C	
測定番号	1	2
1 (フラスコ+試料)質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水)質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均值		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均值		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均值		
11 吸水率(%)		
平均值		

備考

骨材の湿潤状態



表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

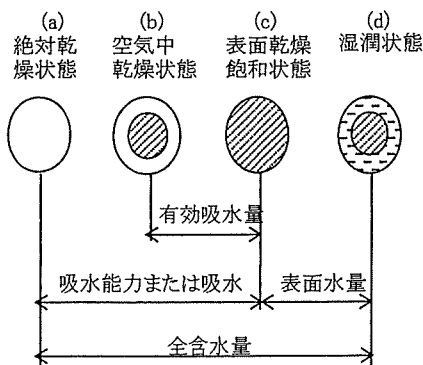
調査名・産地	多治見砕石 株式会社 岐阜県多治見市大沢町	試験年月日	2020年1月10日
試料番号	S-13	試験者	吉田 竜哉

粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法	19 mm	
試験時の水温	20 °C	
測定番号	1	2
1 表乾試料質量(g)	1956.4	1982.9
2 (カゴ+試料)水中質量(g)	1471.8	1489.3
3 カゴの水中質量(g)	262.0	262.0
4 試料の水中質量(g)	1209.8	1227.3
5 表乾密度(g/cm ³)	2.620	2.624
平均值	2.622	
6 乾燥後の試料質量(g)	1940.3	1967.1
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.599	2.603
平均值	2.601	
見掛密度(g/cm ³)	2.656	2.659
平均值	2.658	
吸水率(%)	0.83	0.80
平均值	0.82	

細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A)	cc	
試験時の水温	°C	
測定番号	1	2
1 (フラスコ+試料)質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水)質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均值		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均值		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均值		
11 吸水率(%)		
平均值		

備考

骨材の湿潤状態



表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

調査名・産地 多治見砕石 株式会社
岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月10日

試料番号 S-5

試験者 吉田 竜哉

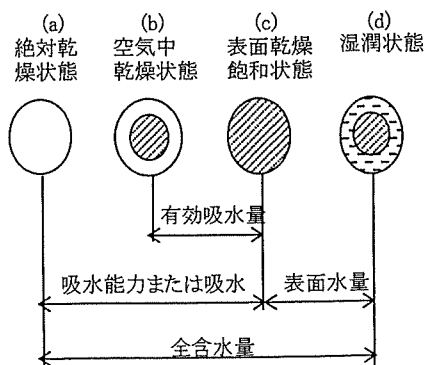


粗 骨 材 (JIS A 1110)		
骨材の最大寸法	9.5 mm	
試験時の水温	20 °C	
測定番号	1	2
1 表乾試料質量(g)	1056.9	1081.7
2 (カゴ+試料)水中質量(g)	914.9	929.6
3 カゴの水中質量(g)	262.0	262.0
4 試料の水中質量(g)	652.9	667.6
5 表乾密度(g/cm ³)	2.616	2.612
平均値	2.614	
6 乾燥後の試料質量(g)	1045.4	1070.1
7 絶乾・かさ密度(g/cm ³)	2.588	2.584
平均値	2.586	
見掛密度(g/cm ³)	2.663	2.659
平均値	2.661	
吸水率(%)	1.10	1.08
平均値	1.09	

細 骨 材 (JIS A 1109)		
フラスコの容積(A)	cc	
試験時の水温	°C	
測定番号	1	2
1 (フラスコ+試料)質量(g)		
2 フラスコ質量(g)		
3 試料質量(g)		
4 (フラスコ+試料+水)質量(g)		
5 加えた水の質量(g)		
6 表乾密度(g/cm ³)		
平均値		
7 乾燥後の試料質量(g)		
8 絶乾・かさ密度(g/cm ³)		
平均値		
9 含水量(g)		
10 見掛密度(g/cm ³)		
平均値		
11 吸水率(%)		
平均値		

備考

骨材の湿潤状態



表乾密度は(c)の状態のものをいい、見掛密度は(a)のときの密度をいう。また吸水率は(c)から(a)の状態のときの水分量を示す。

密度の大きいものは堅硬で、すり減り等に強く耐久性に富む材料である。逆に密度の小さい骨材は柔らかく軟石等の含まれる場合が多い。

舗装試験便覧より

多治見砕石 株式会社
調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月11日

試料番号 S-40

試験者 吉田 竜哉



骨材の種類	砕石	鋼球の数	12 個
粒度区分	G	鋼球の質量	5002 g
試料質量	10000 g	回転数	1000 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75						
63						
53						
37.5	0	0.0	100.0			
31.5						
26.5	5000	50.0	50.0			
19	10000	100.0	0.0			
16.0						
9.5						
4.75						
2.36						
1.70						

すりへり試験結果		
①試験前試料の質量(g)		10000
②1.70mmふるい残留物の水洗い後の質量(g)		8397
③すりへり損失質量(g)	① - ②	1603
④すりへり減量(%)	③ / ① × 100	16.0

備考

道路用砕石S-13の試験条件

項目	条件
試験粒度	13.2mm網ふるいを通過し4.75mm網ふるいに残留するもの
試料の質量	5000±10g
鋼球の数	8個
鋼球の全質量	3330±25g
試験機の回転速度	30～33回/分
試験機の回転数	500回

一般に、すり減り減量の小さい骨材は、堅硬ですり減り抵抗や耐久性にすぐれたものとなり、反対にすり減り減量の大きい粗骨材は耐摩耗性や耐久性に劣ることになる。尚、表層、基層のすり減り減量試験は13.2mm～4.75mmのものについて実施する。

舗装試験便覧より

多治見砕石 株式会社
調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月11日

試料番号 S-30

試験者 吉田 竜哉



骨材の種類	砕石	鋼球の数	11 個
粒度区分	B	鋼球の質量	4579 g
試料質量	5000 g	回転数	500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75						
63						
53						
37.5						
31.5						
26.5	0	0.0	100.0			
19	2500	50.0	50.0			
16.0	5000	100.0	0.0			
9.5						
4.75						
2.36						
1.70						

すりへり試験結果		
①試験前試料の質量(g)		5000
②1.70mmふるい残留物の水洗い後の質量(g)		4212
③すりへり損失質量(g)	① - ②	788
④すりへり減量(%)	③ / ① × 100	15.8

備考

道路用砕石S-13の試験条件

項目	条件
試験粒度	13.2mm網ふるいを通過し4.75mm網ふるいに残留するもの
試料の質量	5000±10g
鋼球の数	8個
鋼球の全質量	3330±25g
試験機の回転速度	30~33回/分
試験機の回転数	500回

一般に、すり減り減量の小さい骨材は、堅硬ですり減り抵抗や耐久性にすぐれたものとなり、反対にすり減り減量の大きい粗骨材は耐摩耗性や耐久性に劣ることになる。尚、表層、基層のすり減り減量試験は13.2mm~4.75mmのものについて実施する。

舗装試験便覧より

多治見砕石 株式会社
調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月11日

試料番号 S-13

試験者 吉田 竜哉



骨材の種類	砕石	鋼球の数	8 個
粒度区分	13~5mm	鋼球の質量	3331 g
試料質量	5000 g	回転数	500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75						
63						
53						
37.5						
31.5						
26.5						
19						
13.2	0	0.0	100.0			
9.5						
4.75	5000	100.0	0.0			
2.36						
1.70						

すりへり試験結果		
①試験前試料の質量(g)		5000
②1.70mmふるい残留物の水洗い後の質量(g)		4252
③すりへり損失質量(g)	① - ②	748
④すりへり減量(%)	③ / ① × 100	15.0

備考

道路用砕石S-13の試験条件

項目	条件
試験粒度	13.2mm網ふるいを通過し4.75mm網ふるいに残留するもの
試料の質量	5000±10g
鋼球の数	8個
鋼球の全質量	3330±25g
試験機の回転速度	30~33回/分
試験機の回転数	500回

一般に、すり減り減量の小さい骨材は、堅硬ですり減り抵抗や耐久性にすぐれたものとなり、反対にすり減り減量の大きい粗骨材は耐摩耗性や耐久性に劣ることになる。尚、表層、基層のすり減り減量試験は13.2mm~4.75mmのものについて実施する。

舗装試験便覧より

多治見砕石 株式会社
 調査名・産地 岐阜県多治見市大沢町

試験年月日 2020年1月11日

試料番号 S-5

試験者 吉田 竜哉



骨材の種類	砕石	鋼球の数	6 個
粒度区分	D	鋼球の質量	2499 g
試料質量	5000 g	回転数	500 回

ふるい目の開き (mm)	試験前の粒度			試験後の粒度		
	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)	累加残留質量 (g)	累加残留質量 百分率(%)	通過質量 百分率(%)
75						
63						
53						
37.5						
31.5						
26.5						
19						
16.0						
9.5						
4.75	0	0.0	100.0			
2.36	5000	100.0	0.0			
1.70						

すりへり試験結果		
①試験前試料の質量(g)		5000
②1.70mmふるい残留物の水洗い後の質量(g)		4177
③すりへり損失質量(g)	① - ②	823
④すりへり減量(%)	③ / ① × 100	16.5

備考

道路用砕石S-13の試験条件

項目	条件
試験粒度	13.2mm網ふるいを通過し4.75mm網ふるいに残留するもの
試料の質量	5000±10g
鋼球の数	8個
鋼球の全質量	3330±25g
試験機の回転速度	30~33回/分
試験機の回転数	500回

一般に、すり減り減量の小さい骨材は、堅硬ですり減り抵抗や耐久性にすぐれたものとなり、反対にすり減り減量の大きい粗骨材は耐摩耗性や耐久性に劣ることになる。尚、表層、基層のすり減り減量試験は13.2mm~4.75mmのものについて実施する。

舗装試験便覧より